

# 森ただゆき議会報告

3

森ただゆき後援会通信  
三郷市笹塚25番地  
電話Fax048-952-4552  
2002. 4. 1発行

<http://www5d.biglobe.ne.jp/~tadayuki/>

## 14年度予算決まる 344億8300万円 前年6%増

3月定例議会が、1日から25日まで開催され平成14年度予算が審議されました。区画整理事業による新和小学校の移転工事等があり対前年比6%の伸びを確保しました。私の選挙の公約でもありました「シルバー元気塾」を生涯学習課の下「シルバー元気塾推進係」を新設する事になりました。又教職員住宅跡地につくる「ふれあい世代交流館」については、いわゆる箱物行政の域をでず、個人的には疑問を感じます。約2億円の建設費を投じて退職した職員を配置し3世代の交流の場にすると言う事です。ファミリーポートセンターを設置するものの、館としての事業は実施しないという事です。又市民待望の市内循環バスがいよいよスタートします。バス事業の規制緩和が4月から実施されそれに合わせて4社が市内で運行するものです。3月26-30日に各社試験運行が行われました。運行する企業は、東武バス、飯島興業、メト観光、白石運輸の4社です。市は直接運行に関わらず、赤字が出た場合1/3を補助するものです。当面は2ヶ年の補助を考えています。路線については、早稲田東西循環、三郷新三郷駅、新三郷半田新三郷間、新三郷駅吉川駅間、三郷駅高州西間計6路線、従来バス路線では走らないコースが予定されており、正式運行が始まれば、市内の交通アクセスは飛躍的に改善されると思います。運行する企業によりサービスの格差も予想され企業努力に期待したいと思います。正式運行は秋以降との事です。



今年も、お年寄りの熱気でいっぱいシルバー元気塾  
シルバー元気塾 広報より

今年も、お年寄りの熱気でいっぱいシルバー元気塾  
シルバー元気塾 広報より

### 新年度の主な新規事業

シ野番地齋ふ  
ル菜匠域場れ  
バ結免循待あ  
ー束に環合い  
元テ排バ室世  
気|水スの代  
塾プ機へ増交  
のへ場の築流  
係のの補館  
新補築助の  
設助造の建設



ふれあい世代交流館建設予定地  
吉川警察署裏



一等地にある市営住宅 三郷1丁目

## 公共住宅は政策の転換と土地の有効活用を

三郷市が所有している市営住宅、市職員住宅、教職員住宅は、現在市内6カ所に138戸あります。そのうち空き家が2カ所32戸あります。現在の入居状況は、市営住宅は100戸ですが、職員住宅20戸、教職員住宅で50戸とその役割は終わろうとしています。しかも、築30年経過し外壁ははがれ放題見るも無惨な建物もあります。今後、補修維持して行くことは大変な財政負担を強いられます。私は、民間賃貸住宅が多くある状況では、行政が住宅を手当する時代は終わったと思います。民間の賃貸に任せ、家賃の一部を補助する政策に転換すべきだと思います。土地を取得し建物を建設し維持する負担もなくなります。又、所得制限のある市営住宅が本当に守られているのでしょうか。市長の答弁は、退出を迫る事は出来ないと言っておりました。これでは、真面目な納税者は納得が出来ません。政策の転換を実施すべきと思いますが、どうでしょうか。



空き家の教職員住宅 鷹野5丁目

### 学校の統廃合を!

平成18年次の市内小学校21校の児童数の予想は、200人未満が3校300人未満7校400人未満3校500人未満4校それ以上4校と予想されています。友達の少ない学校では教育効果にも疑問があります。私は、学校の統廃合が今後の大きな行政テーマだと思います。しかも15000㎡を超える土地建物を有効活用する事により市民の要望の多い施設や将来の三郷市の発展に役立てる事が出来ます。子供達の問題ですの慎重に取り組みなればと思いますが、実行しなければと思います。皆さんはどの様にお考えでしょうか。



統廃合により有効活用を



自民党議員団 右端 本人

## 尾道市駅前再開発視察

自民党市議団

自民党市議団7名は、2月5-6日、広島県尾道市の駅前再開発事業を視察して来ました。バブル経済前に計画され、長らく足踏み状態がつづき、平成7年に計画の見直し、組合施工から市施工へと転換し周辺整備も含め、平成12年3月31日完成したとの事でした。事業費は125億の内60億を尾道市が負担をし「しまなみ交流館」を建設したと言う事でした。視察は、2度目でしたが、今回は、色々お話を聞く時間がありましたので、参考になりました。バブル崩壊による事業の行き詰まりを行政がいわば助け船を出したと言う事で継続でき完成させたと言う事でしたが、市民の了解、又市長の執念と決断があり実現出来たとの事でした。バブル崩壊は、街作りにも大きなリスクと負担を覚悟しなければ成らなくなったと感じました。

### ◇ 3月議会一般質問 (質問と答弁の要旨です)

#### 1. 行政事務の効率化に向けての取り組みについて

組織全体の事務効率を上げる事については認識している。福祉関係では効率化が進んでいる。費用対効果の検証は、システム導入時には検討している。職員のアイデア提案については、4月より庁内LANを使用し直接職員の意見を聞く「情報フォーラム三郷」をスタートする。IT化推進方法は、電子自治体や効率化推進のため、プロジェクトチームを作り対応する。(市長・企画財政部長)

#### 2. 公共用地の有効活用と学校統廃合について

処分、有効活用については、利用価値のない土地は処分を基本として検討して行きたい。今後、公共住宅は家賃補助政策に変更すべきではないか。立地のよい市営住宅については、立ち退きを求める事は困難で空くのを待つ事になる。学校の統廃合については、内部では検討している。生徒児童の減少だけでなく校舎用地の活用と言う見地からも統廃合を検討する事もあると思う。(市長・教育庁)



老朽化した職員住宅 長戸呂

#### 3. 駅前南北商店街の整備と電線地中化を

商店街整備は総合的な街作りの観点から考えて線地中化については、行政としても認識している。議会とのあいだで検討したい。都市景観歩道の整備で検討する。(市長・環境経済部長他)



再整備を待たれる商店街

行く。都市景観、電線地中化協備については、関係

#### 4. 早稲田地区に交番の設置を

犯罪の少ない街を目指しているが吉川警察署管内で三郷市が最も犯罪が多く、5392件の63% 3405件発生している。交番の設置に民間の資金を使用する提案については難しい。市有地の買い換えや公園の一部を使用する事は、早稲田公園では規模が小さく難しい。早稲田南部に交番の設置は必要と思ひ県にも要望してゆく。(市長・総務部長)



三郷駅前交番

#### 5. 文化会館の有効活用と文化行政の旗艦施設に

市の文化行政は、民間、地方、国全体で取り組む問題と認識している。旗艦施設としての位置づけについては、明確な回答はなかった。文化会館の利用料は年4000万で管理費が9470万掛かっている。稼働率を上げる事は出来ないか。大小のホールの稼働は約50%です。又、運営の専門職については今後の課題と考えている。(市長・市民生活部長)

#### 6. 東京都浄水場の発電所建設には環境に配慮を

土地利用上の違反は、ないと考えている。環境に配慮した設計と聞いている。課税の問題は、共同企業体での事業なので固定資産税、法人市民税等課税出来ると考える。三郷市に対しても電力の供給をしたいと聞いている。現在、計画中で決定にはまだ時間がかかるようだ。今後、環境アセスメント等十分検討し対応して行きたい。又、東京都とも十分連絡をとり進めて行きたい。(市長・企画財政・経済)



東京都浄水場